

オアシス創業20周年記念 特別講演

介護のお仕事に役立つ

脳卒中の症状と対処法

脳卒中は、ある日突然襲ってきます。
その多くは、何の前触れもなしに…

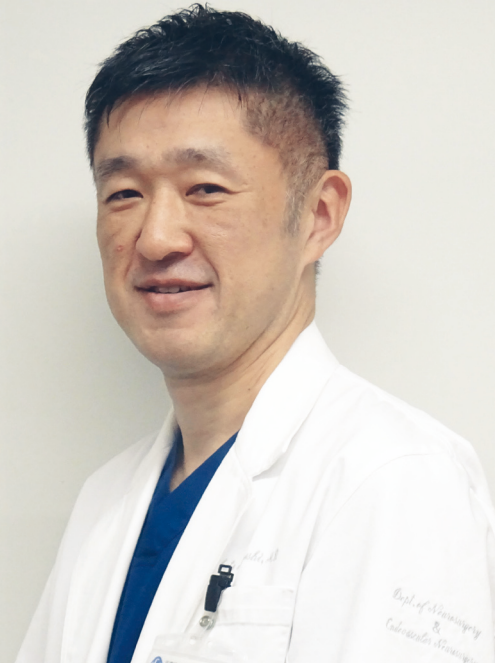
[講師]

清仁会 シミズ病院 脳神経外科

小林 紀方 先生

[こぼやし のりかた プロフィール]

- 2000年 神戸大学医学部医学科卒業
- 2004年 秋田県立脳血管研究センター(脳神経外科・脳卒中診療部)
- 2009年 東京慈恵会医科大学(脳神経外科・脳血管内治療部)
- 2011年 国立循環器病研究センター(脳神経外科)
- 2013年 西神戸医療センター(脳神経外科)
- 2014年 淀川キリスト教病院(脳神経外科)
- 2015年 清仁会シミズ病院(脳神経外科)一現職



脳卒中は、三大生活習慣病の一つ

数十年前まで、脳卒中は日本の死亡原因のトップでした。これは、近年の脳卒中の発症が減ったわけではなく、医療の進歩により死亡する人が少なくなったに過ぎません。死亡率は減りましたが、高齢化に伴い、脳卒中で最も多い脳梗塞の患者数は増加しています。

脳卒中は、予測して防ぐことができます

脳卒中を引き起こす主な原因は動脈硬化です。その動脈硬化の要因として、高血圧症、高脂血症、糖尿病、喫煙などが挙げられます。つまり、脳卒中の要因は生活習慣病なのです。正しく理解し普段の生活を見直せば予防することができます。

基本的な知識から対処法などの講演です

正しい理解は、自身や大切な人を守ることに繋がります

日時 2017.1.25 (水) 18:30～
場所

介護老人保健施設 **オアシス/2F**

〒547-0031 大阪市平野区平野南1-7-7

